

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 海ユニット

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入社時に法人理念を伝え、施設内に掲示し共有している。全職員が意識し実践していく必要はある。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている ㊀ あまりできていない D. ほとんどできていない	一部地域清掃には利用者様も参加して頂いたが、その他の活動には参加できていない			感染症などがあり、地域とのつながりは難しい所があるが継続して情報収集をお願いしたい
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	参加して頂いた方に現在の施設の状況を説明し、その都度いろんな課題について意見交換を行っている			多方面からの意見を取り入れて意見交換して自施設に活かしている
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で市町村の方に事業所の取り組みなどを定期的のに報告したり、意見を頂いたりしている			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束廃止の研修動画や委員会用いて「具体的な行為」を正しく学んで現場で身体拘束をしないケアを行っている		A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修動画や委員会を用いて職員の虐待防止について認識と意識を高めて虐待に繋がらないケアを行っている		A. 十分にできている ㊀ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ㊀ あまりできていない D. ほとんどできていない	法律や制度などについての職員全体の理解や認識はまだあまり深まっていない			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際に契約内容についてはご家族様にしっかりと説明を行なっている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にご家族にアンケート調査を行い意見や要望を聴いて運営に取り入れている		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の勤務の中でおコミュニケーション等や管理者の提案や相談を聞き運営に反映させている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	職員個々の努力や実績については定期的に夏季と冬季にアンケートを実施し把握している。 また、勤務状況については毎月勤務シフトを確認し給与を支給している		A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修についてはオンライン研修を中心として実施している。 外国人についてもオンライン研修の多言語サービスを導入するなど個の能力の向上を進めている		A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ あまりできていない D. ほとんどできていない	同業者との交流の機会は少ないため今後の課題である			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事活動、施設周りの草抜き等本人様の能力や希望を活かして職員と一緒に活動して頂いている			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様やご友人様の面会、また外泊、外出を規制なく自由にして頂いている			

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとり日中の活動や休息を特定の時間に行わず、できるだけそれぞれ希望したときに行えるよう配慮している			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様や家族様にヒアリングを行い両者の意見を尊重した計画作成を行っている		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スマホ内のケアコラボで介護記録や申し送りを記入し職員に情報共有、その後ケアの見直しと実践行っている		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様に日常の中でのコミュニケーションでニーズを抽出したり、ご家族様との密なやり取りを行い、柔軟な支援やサービスの提供につなげている			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊦ あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源を暮らしを充実させるために活用できていない			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医と本人様の状態についてこまめに相談したり、いつでも連絡がとれるような体制を整えている			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には病院関係者との密なやりとりをし相談や情報交換を行っている		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明し	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている	入居の際に看取りについての施設の方針を説明し、本人様の状		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている	

		ながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	C. あまりできていない D. ほとんどできていない	態の変化等にも早い段階でご家族に伝えて相談している		C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている ㉠. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルや段取りは職員全体に周知しているが実践的な訓練は行なっていない			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている ㉠. あまりできていない D. ほとんどできていない	地震や災害の際のマニュアルの作成 避難経路と避難場所の確保を行なっている	地域によって深く交流があるところとな いところがあり、今後コロナ前まであった 地域交流を通して協力体制を築くことが 出来るようにしたい	A. 十分にできている B. ほぼできている ㉠. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライ バシーを損ねない言葉かけや対応をして いる	A. 十分にできている ㉠. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の性格や趣味趣向を把握し一人ひとりに合わせたコミュニケーションや対応を行っている		A. 十分にできている ㉠. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている ㉠. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとり希望の生活スタイル合わせてケア内容や時間見直しや改善を行なっている			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている ㉠. あまりできていない D. ほとんどできていない	一部出来る方に盛り付けやおぼんを拭いてもらうなど協力して頂いている		A. 十分にできている B. ほぼできている ㉠. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている ㉠. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は医療食も提供している企業に外注している。水分は脱水が起こらないようしっかりと摂取して頂いている			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている ㉠. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就寝前、起床時の口腔ケアを行なっており、義歯の方は就寝前にお預かりして口腔内の清潔に努めている		A. 十分にできている ㉠. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の排泄時間に合わせたトイレ誘導、自主的にトイレに行っていただく為に工夫した声かけの仕方を実践している		A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ㉑ C. あまりできていない D. ほとんどできていない	異性の職員の介助や付き添いを好まない方もおられるため配慮して入浴日を決めている			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様に直接聴いたり、様子を伺ったりして希望や必要であれば適時休息して頂いている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様の状態やそれによつての薬の変化等介護記録に記入し周知に努めている		A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯、食事の際の家事活動、野外の散歩や体操等の余暇活動を本人様の希望に合わせて行い支援している			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそつて、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気が良く気温が暖かい日には地域を散歩しふれあえる機会を作っている			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない ㉑ D. ほとんどできていない	金銭の自己管理が難しい方が多く事務所でお預かりしている。必要な物や本人様の希望があれば職員がほぼ購入している			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ㉑ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様や友人の方と希望や必要があれば、直接電話でお話することができている			

39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	建物内部のハード、ソフト両面で利用者様が出来るだけ安全で安心した生活が送れるように工夫している。また余暇活動を通じて利用者様がご自身で季節感のあるような室内作りをされている		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様の希望に沿った暮らしができるよう環境の改善を行なっている			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様の生活歴や習慣などの情報を集めてその方に合った支援を実践している			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子をしっかり観察しその時に合った最善のケアや支援を行っている		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様の今までの生活歴や希望に配慮した生活を送って頂いている			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際に本人様にとって必要なもの、大切な物を持って来て居室に置いている		A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている ㊦ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気がいい日には本人様の希望によって職員付き添いで散歩や車でのドライブなど行い気分転換して頂いている			

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様の能力に合わせて余暇活動や家事活動の種類や内容を考えている			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員や利用者様同士でのコミュニケーションの機会を多く作り、充実した日常を過ごすことが出来るよう配慮している		A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	可能な方は一部地域清掃に参加されたが、交流はあまりされていない			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人様の趣味趣向やライフスタイルを尊重し、安心安全な日々を過ごして頂けるように配慮と工夫を実践している		A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	